

# 平成 30 年度 とちぎ広域消防事務組合消防職員採用資格試験案内 (前期)

とちぎ広域消防事務組合は、平成 28 年 4 月から、十勝管内 19 市町村の消防事務を共同で実施しておりますので、採用にあたっては、十勝全域での勤務が可能であることを要件とします。

**【申し込み受付期間】 平成 30 年 5 月 2 日 (水) ~ 5 月 14 日 (月)**

## 1. 試験区分、採用予定数及び受験資格

平成31年 4 月 1 日採用予定分

試験区分	採用 予定数	受験資格	
①大学卒	9名程度	平成元年 4 月 2 日 以降に生まれた人	身体強健で、学校教育法に基づく 4 年制大学を卒業した人又は平成31年 3 月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む。）
②短大卒		平成 5 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	身体強健で、次の 1 又は 2 のいずれかを満たす人 1. 学校教育法に基づく短期大学・高等専門学校・修業年数 2 年以上の専門学校(専修学校専門課程)を卒業した人又は平成31年 3 月までに卒業見込の人(これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む。) 2. 学校教育法に基づく 4 年制大学の中退者で 2 年以上在学して 62 単位以上修得した人
③救急救命士		【大学卒】 平成元年 4 月 2 日 以降に生まれた人 【短大卒】 平成 5 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	身体強健で、救急救命士免許を有する人(平成31年 3 月までに免許取得が見込まれる人も含む。)

※ 試験区分等に疑問がある場合は、申込前に必ずお問い合わせください。

以下の方は、後期日程（9 月実施予定）の対象となります。今回の試験の対象となりませんのでご注意ください。

・学校教育法に基づく高等学校や中等教育学校を卒業した人又は平成 31 年 3 月卒業見込の人

## 2. 受験できない人

次のいずれかに該当する人は受験できません。

- (1) 日本国籍を有しない人
- (2) 地方公務員法第 16 条に規定する以下の欠格条項に該当する人
  - ・成年被後見人又は被保佐人
  - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - ・とちぎ広域消防事務組合職員として懲戒免職処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない人
  - ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第五章に規定する罪を犯し刑に処せられた人
  - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

### 3. 配属予定消防署

帯広・清水・芽室・中札内・更別・本別・浦幌消防署

### 4. 試験内容、試験日時、試験会場及び合格発表

#### (1) 第一次試験

試験区分	試験内容	試験日時	試験会場 (詳細4ページ)	合格発表	
				発表日	発表方法
全区分 共通	1. 一般教養試験 2. 適性試験	平成30年6月3日(日) 午前9時～午後1時(予定)	とかち広域 消防局庁舎 ほか	6月15日 (予定)	第一次試験合格者に文書により通知します。 また、ホームページでも発表します。
<p>【第一次試験に必要なもの】</p> <p>① 受験票 申込みをした人には、後日受験票(郵便はがきに受験番号、試験会場、試験日時等を記載したもの)を郵送します。発送は、募集期間終了後、5月24日(木)を予定しています。<u>5月29日(火)までに受験票が届かない場合は、お問い合わせください。</u></p> <p>② 筆記用具 HB以上の鉛筆等、消しゴム</p>					

#### (2) 第二次試験

試験区分	試験内容	試験日時	試験会場	合格発表	
				発表日	発表方法
全区分 共通	1. 体力測定	平成30年6月28日(木)(予定)	とかち広域 消防局庁舎	7月13日 (予定)	第二次試験合格者に文書により通知します。 また、ホームページでも発表します。
	2. 集団面接試験	平成30年6月29日(金)(予定)			
<p>※詳しい日時・試験会場等については、第一次試験合格者に別途通知します。 (必ず通知で確認してください。)</p>					

#### (3) 第三次試験

試験区分	試験内容	試験日時	試験会場	合格発表	
				発表日	発表方法
全区分 共通	1. 個別面接試験	平成30年7月23日(月)(予定)	第二次試験合格者に通知します	8月6日 (予定)	第三次試験受験者全員に文書により通知します。 また、ホームページでも発表します。
<p>※詳しい日時・試験会場等については、第二次試験合格者に別途通知します。 (必ず通知で確認してください。)</p>					

## 5. 受験手続き及び受付期間

手続方法	<p>手続きに必要なものは、「採用試験申込書」と「郵便はがき」です。はがきには、油性ボールペン（消せるペン使用不可）で受験者の郵便番号、住所、氏名を記入します。</p> <p>5 ページ目の申込方法を参考に、下記の受付期間中にお申し込みください。</p>		
受付期間・申込先	郵送の場合	平成 30 年 5 月 2 日（水）	<p>○ 郵送による場合は、<b>5 月 14 日（月）までに到着したものに限り</b>受付します。</p> <p>○ 郵送先は、5 ページ下部をご覧ください。</p>
	持参する場合	平成 30 年 5 月 14 日（月）	<p>○ <b>とから広域消防局庁舎 3 階 総務課</b>にお持ちください。</p> <p>○ 直接持参により申し込む場合の受付時間は、<b>午前 8 時 45 分～午後 5 時 30 分</b>です。</p> <p>※<b>土日祝日は受付できません</b>のでご注意ください。</p>

## 6. 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、採用候補者名簿に登録され、その順位に従い、原則として平成 31 年 4 月 1 日以降の採用となります。  
ただし、平成 31 年 4 月 1 日採用予定の方でも、それより前に採用となる場合もあるため、勤務可能な方は、採用試験申込書の該当欄に勤務可能日をご記入ください。
- (2) 救急救命士の試験区分において、救急救命士免許の取得見込みの人が免許を取得できない場合は採用されません。
- (3) 採用後について
  - ・配属された消防署の行政区域内に居住することを原則とします。
  - ・約 5 ヶ月間、全寮制の北海道消防学校（江別市）に入校し、消防吏員として必要な初任教育を受けることとなります。
  - ・消防自動車等を運転する業務があるため、大型自動車運転免許及び普通自動車運転免許（オートマチック車限定は不可）の取得が必要となります。

## 7. 給与の概要（平成30年 4 月 1 日現在）

初任給は、採用前の職歴等に応じて加算されます。  
とから広域消防事務組合職員給与条例に基づき、給与、各種手当が支給されます。

学歴区分	初 任 給	そ の 他 の 手 当
大学卒	1 8 0 , 9 0 0 円	期末・勤勉手当（6月、12月）、寒冷地手当、扶養手当、住居手当、通勤手当などを、それぞれの要件に応じて支給します。
3 年制短大卒	1 6 7 , 2 0 0 円	
2 年制短大卒	1 6 1 , 4 0 0 円	

## 8. その他の注意点

- ・試験に関する書類は、お返しできません。
- ・受付締め切り直前の提出とならないよう、早めに提出してください。
- ・試験開始時刻に遅れた場合は受験を認めませんので、余裕を持ってご来場ください。
- ・試験時間中は、携帯電話等の電源を切ってください。

## 9. 試験会場について

とまち広域消防局庁舎（帯広市西6条南6丁目3番地1～地図①）になります。

### ○帯広市役所駐車場（地図②）について

試験時は、帯広市役所駐車場をご利用になれます。ただし、台数に制限がありますのでできるだけ公共交通機関をご利用ください。（とまち広域消防局庁舎南側の駐車場は、ご利用になれません。）

### ○試験会場入口について

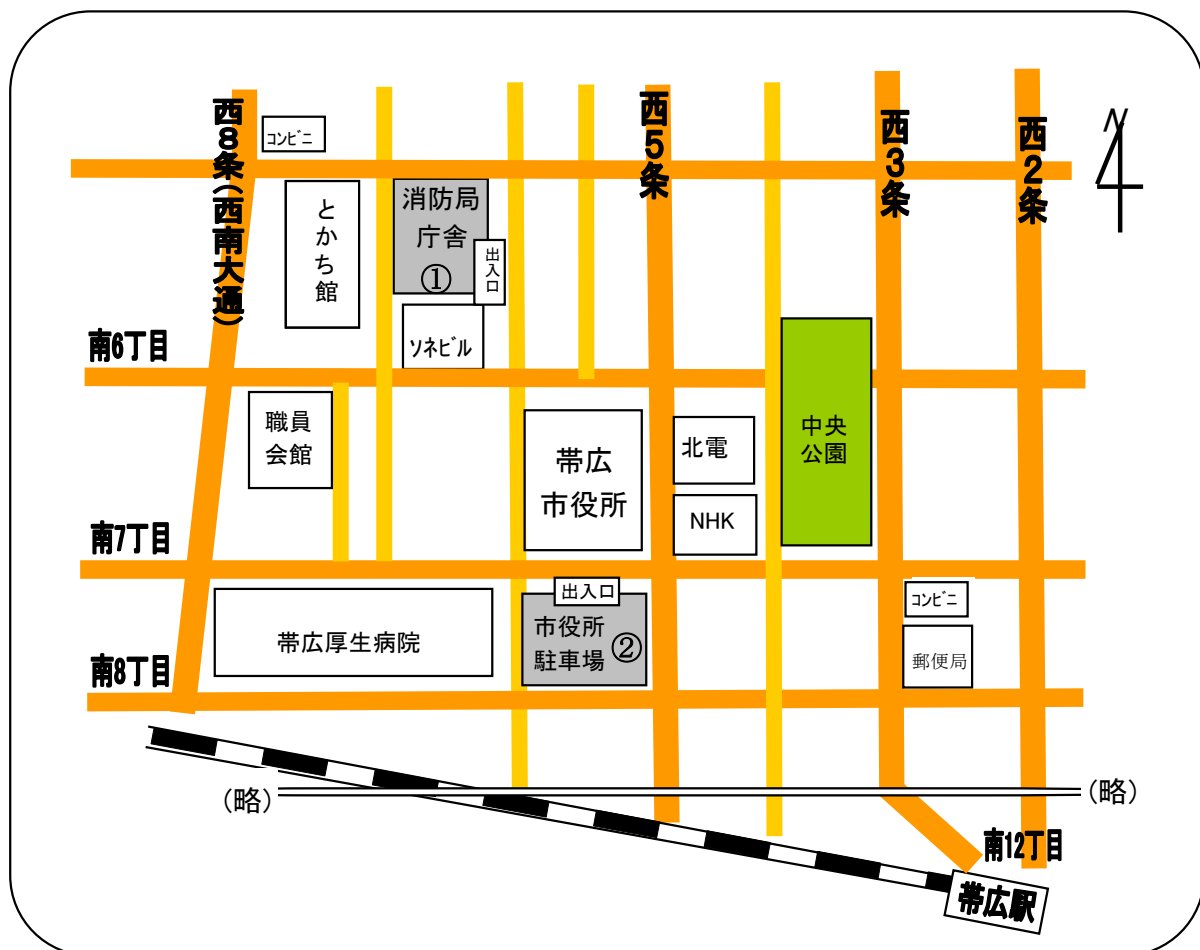
とまち広域消防局庁舎の入口は東側です。

### ○会場に着いたら

係の指示に従ってください。

### ○喫煙および飲食について

試験会場内は、全て禁煙となります。また、試験会場内での試験中の飲食もご遠慮ください。



## 10. 問い合わせ先

とまち広域消防局総務課人事給与係 電話：0155-26-9121

〒080-0016

北海道帯広市西6条南6丁目3番地1

E-mail：staff@fire-tokachi.hokkaido.jp



このページは白紙です。

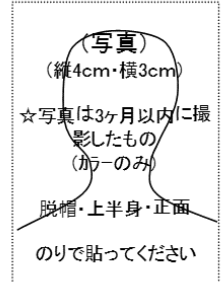
# 平成30年度(前期) 採用試験申込書 (表面)

裏面もあります

☆ 裏面の記入上の注意事項をよく読んで自筆で記入してください。(平成30年5月14日現在)  
 ☆ 該当する□にレ印、項目に○印をしてください。

試験区分 ※希望する区分を1つ選んで○をつけてください	①大学卒 ②短大卒 ③救急救命士				
一次試験(一般教養・適性試験)受験会場 <span style="float: right;">とから広域消防局庁舎ほか</span>					
ふりがな		記入しないでください			
氏名					
生年月日	昭和・平成 年 月 日	性別 男・女			
現住所	(〒 — ) TEL ( ) — 携帯 ( ) —				
上記以外の連絡先 (帰省地など。必ず記入してください)	(氏名: ) (あなたとの関係: ) (〒 — ) TEL ( ) —				
この連絡先を受験票の送付先に指定する場合はチェックしてください□					
学歴	期 間	学校名 <small>(※旧大検合格者の人は中学校から記入すること)</small>	学部・学科・専攻課程	制 度	修学区分等
	自 平成 年 月			年制	<input type="checkbox"/> 卒 業
	至 平成 年 月	高校			<input type="checkbox"/> 卒業見込 (H31.3まで)
	自 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 卒 業 (又は旧大検合格)
	至 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 卒業見込 (H31.3まで)
	自 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 中 退
	至 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 卒 業
	自 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 卒業見込 (H31.3まで)
至 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 中 退	
自 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 卒 業	
至 平成 年 月				<input type="checkbox"/> 卒業見込 (H31.3まで)	
職歴	期 間	勤務先名(部課まで)	勤務地(市町村名)	職務内容等	雇用形態
	自 平成 年 月				
	至 平成 年 月				
	自 平成 年 月				
	至 平成 年 月				
	自 平成 年 月				
	至 平成 年 月				
	自 平成 年 月				
至 平成 年 月					
資格・免許	取得(見込)年月		資 格 ・ 免 許 等		
	平成 年 月				
	平成 年 月				
	平成 年 月				
	平成 年 月				
	平成 年 月				
	平成 年 月				
	平成 年 月				

☆ 日付の欄は、和暦で記入してください。



※旧大検合格とは、高等学校卒業程度認定試験の合格をいう。

(裏面もあります)

どのような自治体職員になりたいか書いてください。	
最近関心のある事柄を書いてください。	
これまで最も達成感を得たことを書いてください。	
これまでの挫折体験を書いてください。	
趣味・特技を書いてください。	
自分の性格を分析し書いてください。	
健康状態及び既往歴(必ず記入してください)	<p style="text-align: right;">※健康に不安のある人はその理由を記入してください</p> <input type="checkbox"/> 極めて健康 <input type="checkbox"/> 健康 <input type="checkbox"/> 健康にやや不安 <input type="checkbox"/> 健康に極めて不安 ( )
	既往歴：
平成31年4月1日より前に勤務が可能な方は、いつからの勤務が可能なかを記入してください。 ※平成31年新卒者(卒業見込)の方は除きます。	平成 年 月 日から勤務可能

### 記入上の注意事項

1. 学歴区分欄で、高等学校卒業程度認定試験の合格者(旧大学入学検定試験合格者)は中学校から、その他の人は高校から記入してください。
2. 職歴について、最終学歴以前の職歴がある場合も記入してください。
3. 職歴について、アルバイト等はフルタイム勤務のみ記入してください。但し、とから広域消防事務組合での勤務経験がある場合は雇用形態に関わらず記入してください。
4. 記載事項に不正があるとき、または、地方公務員法第16条(欠格事項)に該当する場合は、採用資格を失うことになります。
5. この書類を印刷したとき、表面・裏面の2枚に分かれた場合は、のりで貼り合せて提出してください。



# 試験や採用に関する Q&A

**Q 1 試験案内をダウンロードしたが、印刷できる機能がない（印刷がうまくいかない）場合は？**

A 1 総務課人事給与係（とちち広域消防局庁舎3階）又は最寄の消防署まで試験案内を取りに来ていただくか、自分の住所・氏名を記入し、120円切手を貼った返信用封筒（角2封筒）を同封し、「採用試験案内請求」と朱書きして、総務課へ請求してください。折り返し、返信用封筒に試験案内を入れてお送りしますので、受付締め切りに間に合うよう、早めの請求・提出をお願いします。

**Q 2 現在、東京に住んでいるが、受験票（郵便はがき）を帯広市内の実家に郵送してもらいたい場合は？**

A 2 現住所以外への郵送を希望する場合は、確実に届くように必ず郵便はがきの宛名に「〇〇（世帯主名）様方」を記入してください。

**Q 3 職歴がいっぱいあるため、採用試験申込書に書ききれない場合は？**

A 3 別の用紙（様式は問いません）に全ての職歴（フルタイム勤務でないアルバイトは除く）を記入してください。また、とちち広域消防事務組合の職員（臨時職員・嘱託職員）として勤務経験がある場合は雇用の形態にかかわらず、全て記入してください。

**Q 4 試験問題の科目や過去の問題などは教えてもらえるか？**

A 4 試験案内に記載している以上のことについてはお答えできませんのでご了承ください。

**Q 5 大学院に在学中だが、受験できるか？**

A 5 大学卒として受験できます。

**Q 6 専門学校に在学中だが、受験できるか？**

A 6 専門学校（専修学校専門課程）において高度専門士の称号を平成31年3月取得見込の人は大学卒区分、2～3年制の専門学校を平成31年3月卒業見込の人は短大卒区分として受験できます。  
また、平成31年3月までに救急救命士免許を取得見込の人は救急救命士の区分で受験できます。  
なお、1年制の場合は高校卒区分となりますので、後期日程の募集の際にご応募ください。  
※上記以外の場合で受験区分が不明の場合は、総務課人事給与係（0155-26-9121）にお問い合わせください。

**Q 7 高等学校に在学中だが、受験できるか？**

A 7 平成31年3月卒業見込の人は、高校卒として後期日程の募集の際にご応募ください。

**Q 8 採用試験申込書は試験終了後に返却してもらえるか？**

A 8 採用試験に関する書類は、一切お返しできませんのでご了承ください。また、受付締め切り直前の提出とならないよう、早めの提出をお願いします。

**Q 9 大学を3年次で中退しました。学歴の扱いはどうなりますか？**

A 9 2年次まで在籍し、62単位以上を取得できている場合は、短大卒程度の扱いとなります。最終合格後、単位の取得状況が分かる書類を提出していただきますので、ご留意の上、お申込ください。

**Q 10 配属先を指定することはできますか？**

A 10 配属先を指定することはできません。  
採用にあたっては、十勝管内どこの消防署でも勤務できることが要件となります。

**Q 11 給料や手当はどのようになっていますか？**

A 11 とちち広域消防事務組合職員給与条例に基づき、給与、各種手当が支給されます。  
初任給は、採用前の職歴等に応じて加算されます。このほかに、期末・勤勉手当（6月、12月）、寒冷地手当、住居手当、通勤手当などが、それぞれの要件に応じて支給されます。